

製品名: MEK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83685**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	人間、マウス、ラット、牛、犬
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.34mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 43 kDa ; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

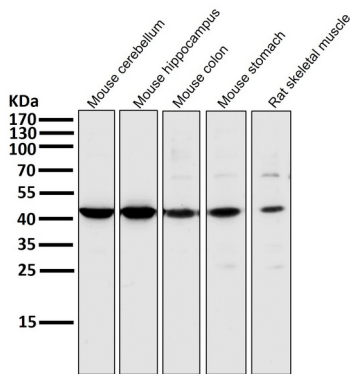
遺伝子名	MEK1
別名	MAPKK1; MEK1; MP2K1; PRKMK1; kinase MEK1; ERK activator kinase 1; MAP kinase kinase 1; MAP2K1; MAPK/ERK kinase 1; MAPKK 1;;MEK1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q02750
免疫原	ヒト MEK1 由来の合成ペプチド

背景

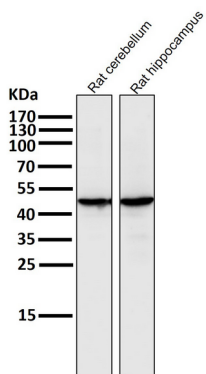
微小管プラス端を指向するキネトコアモーターは、染色体会合、微小管-キネトコア接合、および紡錘体集合チェックポイントの活性化において重要な役割を果たします。極性染色体が紡錘体微小管に沿って紡錘体赤道面に向かって横方向に滑動するのを媒介し、キネトコアと紡錘体微小管間の結合の確立と維持を助けることで、染色体会合（紡錘体赤道面における染色体の整列、ひいては中期板の形成）を促進します。

研究分野

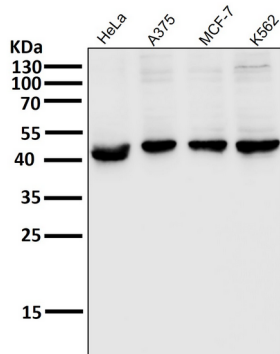
画像データ



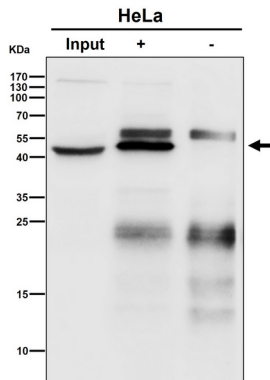
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



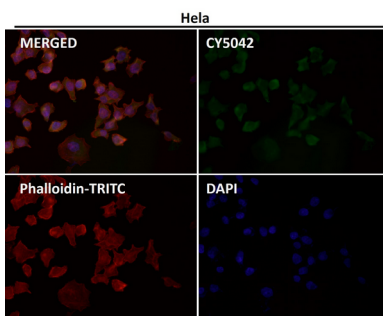
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



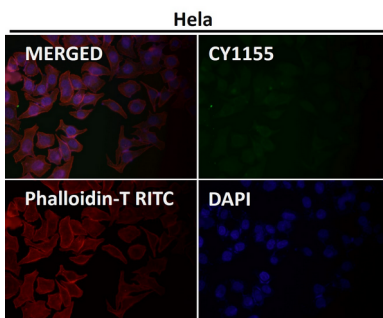
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



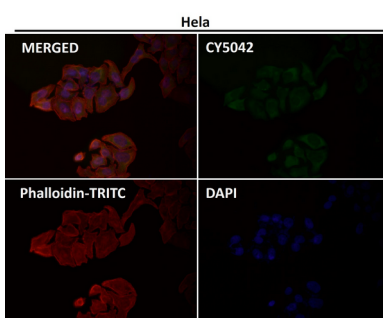
1:50 希釈の抗体を使用した免疫沈降 (IP) 分析。 (1:6K 希釈の wb)



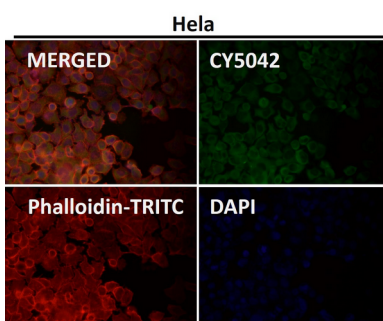
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。

